

香川大学 四国危機管理教育・ 研究・地域連携推進機構セミナー



香川大学
創立70周年記念

日時 ➤ 令和元年10月28日(月)14:00~15:30

会場 ➤ 香川大学幸町キャンパス(高松市幸町1-1)
研究交流棟6階 第1講義室

『南海トラフ巨大地震によって 表層地盤はどう変化するか』

～巨大地震発生時の沖積平野・堆積盆地の地盤被害に及ぼす
軟弱粘性土と不整形地盤の影響～



講師：野田 利弘 氏

香川大学客員教授
名古屋大学 減災連携研究センター 副センター長

沖積平野における地震時被害としては、砂の液状化ばかりが強調されますが、軟弱な粘性土も被害を受けます。また、沖積平野や堆積盆地は、その下の比較的固い地盤が傾斜していたり、盆地のようになっている、その不整形性の影響もあることが分かってきました。講演当日は、大きな地震発生時における地盤被害に及ぼす軟弱粘性土や地盤の不整形性の影響についてお話したいと思えます。

<講師プロフィール>

1966年生まれ。専門は地盤工学・土質工学。主な研究テーマは、飽和／不飽和土の力学挙動の解明と地盤強化対策原理の開発など。地盤工学会研究奨励賞、平成22年度文部科学大臣表彰・科学技術賞(研究部門)などを受賞。著書に「土の弾塑性構成モデル(地盤工学・基礎理論シリーズ3)」(共著)等。

(お問合せ・お申込み先)

香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構

TEL : 087-864-2544 FAX : 087-864-2549

E-mail : kikikanri@jim.ao.kagawa-u.ac.jp



～アクセスマップ～



香川大学幸町キャンパス
〒760-8521
香川県高松市幸町1-1

【交通アクセス】

公共交通機関

◆ JR高松駅より

◇『ことでんバス(まちなかループバス)』で「香川大学教育学部前」または「香川大学法学部・経済学部前」下車。徒歩1分。

◇車で約5分。

◆ 高松空港から

◇車で約30分。

◇『高松空港リムジンバス』で「中新町」または「県庁通り」下車。徒歩10～15分。

高速道路から

◆ 東方面よりお越しの場合

高松中央IC(高松道)から車で約20分。

◆ 西方面よりお越しの場合

高松西IC(高松道)から車で約20分。

※ご来場は公共交通機関をご利用ください。



お問い合わせ

香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 企画調整室

〒761-0396 香川県高松市林町2217-20
TEL 087-864-2544 FAX 087-864-2549
E-mail kikikanri@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

<〆切> 10月25日(金)

※当日参加も可能です。

セミナー参加申込書

お申し込みの際は、下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、FaxまたはE-mailにてご連絡くださいますようお願いいたします。ご記入いただく個人情報につきましては、今回のセミナーでのみ使用し、これ以外の目的で利用することはありません。

所属	氏名	電話番号	E-mail
1			
2			
3			
4			
5			